

ルヤヲ憂慮スル次第デアル

(三) 海務課副長 角田勲一

明朗會トノ解決覚書ハ適正デアイト思フ其ノ行動ニ對シ
責任ヲ明カニシテ居ラナイ 明朗會ノ行動ニ對抗シテ努
カシテ来タ社員ハ會社ノ措置ニ對シ大ナル不安ノ念ヲ抱
イテ居ル現ニ神戸支社ノ社員ハ會社ノ措置ニ對スル不滿
ノ現ハレトシテ辞表ヲ提出シテ横濱ヲ渡辺副社長浦田海
務課長ガ下神シテ一應問題ハ片附ケテ来ラレタ様デア
神戶ノ屬員協會テモ動搖シテ居ル 之等ニ對シ會社ノ措
置適切ラ欠ケハ屬員七千ノ動キニ懸スル虞カアリ停船ハ
絶對的ニ可能デアル^船社内内紛ハ斯クシテ思想的ニ展開シ
スパイン動亂ノ如ク重大事件ヲ誘発スルニアラズヤト深
慮スル 云々
ト何レモ其ノ立場ニ於テ見解ヲ異ニシツ、社長ノ態度決意

ヲ注視シ居レリ

二 明朗會側ノ動靜

三月十八日芝區新橋ニノニ中和ビル内ニ正式ニ本部ヲ設置
シ日比、大原、関山、片山等ノ首腦部ハ毎日規約ノ草案其
他準備中ニシテ本運動ニ参加セル九十名ヲ基礎トシ會員
ノ獲得ニ努ムル予定ナルモ徒ニ参加ヲ勧誘スルコトナラ堅
實ナル意思ノ所有者ニ限リ入會ヲ許可スル方針ヲ採リ、一
方一般會員ハ何レモ横濱及大阪 神戸等ヲ中心トスル各
自ノ住所、住居ニ引揚待機中ナリ
他面會社ニ對シ社内革新断行ニ關スル陳情ヲ為スタメ関山
以下二十名ハ三月二十日正午和田庶務課長ヲ訪問會見ノ
上種々意見ヲ述ヘ退出セリ
尚屬員協會ノ動搖ニ對シ明朗會側ハ浦田一派ニ屬スル一部
分子ノ運動ニ過ガズ 断シテ擴大性ナキモノト評シツ、アリ